

令和8年度 中部地区スプリングカップソフトボール大会 兼 第23回静岡県中学生ソフトボール大会予選会 大会要項

- 1 主催 静岡県中学校体育連盟 中部地区
- 2 協力 (特非)静岡県ソフトボール協会 中部連絡会
- 3 期 日

第1日	令和8年4月25日(土)	8時00分	審判会議
		8時15分	監督会議
		9時30分	競技開始
第2日	令和8年4月26日(日)	9時30分	競技開始
予備日	令和8年5月2日(土)3日(日)	9時30分	競技開始
- 4 会場 富士川河川敷スポーツ広場(清水区)・大井川河川敷スポーツ広場(藤枝市)
- 5 参加資格 中部地区の中学校ソフトボール部員で編成されたチーム及び中部地区の中学生クラブチームとする。
- 6 チーム編成 監督1名、コーチ2名以内、スコアラー1名、引率責任者1名、選手の登録数は自由とする。選手の健康管理のためトレーナー1名(資格不要)のベンチ入りを認める。熱中症対策など選手の健康管理として、給水係2名以内のベンチ入りを認める。ただし、ヒブス等で明確にすること。
- 7 試合方法 (1) 1日目に4チームのトーナメントと3チームのリーグ戦を行い、上位2チームで2日目に4チームによる決勝トーナメントを行い、3位まで決定する。
(2) 得点差によるコールドゲームは、全試合3回15点差、4回10点差及び5回以降7点差 以上とする
(3) 7回又は80分を超えて新しいイニングに入らない。
後攻チームの攻撃終了時点で80分を超えていない場合は新しいイニングに入る。
全試合その時点で同点の場合は、タイブレークを行い、勝敗を決する。
(4) 参加が7チーム以下の場合は、監督会議において試合方法を協議する。
- 8 競技規則 2026年度オフィシャル・ソフトボール・ルールによる。
- 9 参加料 9200円(4月25日(土)の受付で納付すること。)
- 10 使用球 ナガセケンコー(株)製(公財)日本ソフトボール協会検定ゴム製12inch球(1チーム2球持ち寄りとする)
- 11 組合せ 令和8年4月18日(土)午後4時から藤枝市立高洲中学校において中部部長、静岡部長、志榛部長での組み合わせ会議を開催し、中部地区スプリングカップ実行委員会の責任において決定する。
- 12 表彰 優勝チームには、賞状・優勝杯(持ち回り)を、準優勝チーム、3位チームには、賞状を授与する。
- 13 申込方法 参加チームは、申込書を4月17日(金)までにメールで送信すること。
メール送信先 清侑太郎
E-mail yutaro.s6413@gmail.com

14 監督会議 大会初日の午前8時15分から大会本部前において監督会議を開催するので、プログラム(大会初日の受付で配布する)・筆記用具持参のうえ集合のこと。

15 その他 (1) 天候不順等で開催可否不明の場合は、午前6時00分に会場で判断するので、自己判断することなく必ず下記へ問合せをすること。

中部部長 清 侑太郎 080-2613-2274

静岡部長 安野 亜実 090-2894-2930

志榛部長 松浦 大起 070-1684-2896

(2) 申込選手の変更(UNの変更を含む)は、4月25日(土)大会初日の監督会議席上にて書面で申し出ること。(書面は15部用意すること)

(3) 打順表には、その試合の出場予定者全員の氏名等を記入すること。

(4) 各チーム石灰1袋を第1日目に持参する。

(5) 本大会の優勝・準優勝・3位チームは、第22回静岡県中学生ソフトボール大会

【開催地=藤枝市 6月7日(日)、6月13日(土)14日(予備日)】へ推薦出場の予定である。

県大会出場チームは、東部地区5+1(前年度新人戦準優勝)、中部地区3、中遠地区2+1(前年度新人戦優勝)、浜松地区4、の合計16チームである。

(6) 本大会の上位大会である静岡県中学校ソフトボール大会の優勝チームには全国中学生女子大会、準優勝チームには中日本女子総合大会への出場権が与えられる。これらの大会の出場権を得たチームは中体連主催・志太榛原支部中学校総合体育大会ソフトボールの部に出場せず、上記の大会に参加しなければならない。

(7) 本大会の中学校チームの上位2チームに、中体連主催中部地区中学校大会のシード権を与える。

(8) ベンチに入る監督、コーチ及び選手は、ユニフォームを着用すること。ただし、ユニフォームが間に合わない場合は、体育着等にユニフォーム番号をつけさせ、その旨を大会初日の監督会議において申し出ること。

(9) フィールディングは、第1試合のみ行う。第2試合目以降は試合会場が変わっても行わない。

(10) 感染症陽性者など体調不良者が出た場合、出場の可否は学校長やチーム代表者の判断による。

(11) イニングが15分を過ぎた場合、その時点の打者が打撃終了後、3分間の給水タイムを設ける。

(12) 3回表、5回裏、3分間の休息時間を設ける。タイブレークに入る場合は、7回裏に休息時間を設ける。

(13) 試合を行う際には、各チームより保護者を1名ずつ出し、審判員の補助を行う(計時等)

(14) グラウンド準備を当日朝7時より行う。第1試合を行うチームはラインを引くことができる大人2名を各会場のグラウンド準備に参加させること。その際にメジャー、ラインカー1台を持参すること。